

京都文教学園 110 周年記念事業

学園創立 110 周年。

京都文教学園にかかわるすべての人と、地元・京都への感謝の心を大切に歩み続けます。

京都文教大学地域協働研究教育センター開設記念 講演会

まちづくり × デザイン = 楽しい地域！

「ソーシャルデザイン：

地域課題を解決する 創造的手法」



かけい ゆう すけ

筧 裕介 氏

(issue+design 代表)

<講師プロフィール>

1975年生まれ。一橋大学社会学部卒業。東京工業大学大学院社会理工学研究科修了。東京大学大学院工学系研究科修了（工学博士）。2008年山崎亮他とソーシャルデザインプロジェクトissue+designを設立。以降、社会課題解決のためのデザイン領域の研究、実践に取り組む。グッドデザイン・フロンティアデザイン賞（2010）、キッズデザイン賞審査委員長特別賞（2011）、日本計画行政学会・学会奨励賞（2011）、竹尾デザイン賞（2011）他受賞。

12 月 6 日 (土)

参加無料・定員 150 名・事前申込不要

14:30 ~ 16:00

※14:00 開場

京都文教大学 弘誓館 G104 教室にて開催！

主催：京都文教大学地域協働研究教育センター

問合せ：京都文教大学フィールドリサーチオフィス

電話 0774-25-2630 FAX 0774-25-2822 E-mail fro@po.kbu.ac.jp



講演会概要

人口減少、高齢化、地域経済の低迷。

日本、そして地域社会は解決が求められる課題であふれています。

ソーシャルデザインとは、地域や社会が抱える課題を、皆さんのような意欲あふれる方の創造性、知恵で解決するアイデアを生み出し、そして実行するという活動です。本講演では様々な地域課題解決の実践事例を通して、ソーシャルデザインの実践的方法論を学んでいただきます。



京都文教学園創立 110 周年

京都文教学園は、明治 37 (1904) 年、校祖獅谷仏定上人が仏教精神に根ざした人間教育を実践することを建学の精神として創立、平成 26 (2014) 年に、学園創立 110 周年を迎えます。

学園は現在、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・短期大学・大学・大学院までを擁する総合学園に成長しています。すべての設置校が連携する形態で一貫教育を鮮明にして幼児教育、初等・中等教育および高等教育における教育システムを構築して社会に寄与する有為な人材を送り出すことを学園の使命としています。

京都文教大学地域協働研究教育センター開設

建学の理念「共生 (ともいき)」の具現化をめざす本センターは、地域における本学の教育、研究、社会貢献を一体化し、地域・学生・教職員を巻き込んだ総合的な取組を推進することで、その成果を本学の教育活動や地域の発展に還元、寄与することを目的に、平成 26 (2014) 年 4 月に設置されました。まさに、地域と大学との共生です。

本学の専門性を生かし、学生へ実践教育の場の提供、地域人材や専門家・専門職との共同研究の推進、生涯学習機会やリカレント教育の拡充など、これまでの教育や社会貢献に継続性を持たせ、あらたに地域を志向した活動を発展させることで地域貢献に寄与いたします。

<会場案内 (京都文教大学)>

〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足 80

最寄り駅：近鉄向島駅

※当日は公共交通機関をご利用ください。

なお、近鉄向島駅発の本学スクールバス (無料) をご利用いただけます。スクールバス乗り場へは、近鉄向島駅東出入口を北側に降り、右記の地図の通り、お進みください。

※スクールバスのダイヤ (予定) は次の通りです。

【近鉄向島駅発】

13:20 13:40 14:00 14:20 14:45

問合せ：京都文教大学フィールドリサーチオフィス

電話 0774-25-2630 FAX 0774-25-2822 E-mail fro@po.kbu.ac.jp

※当日のお問合せには応じられませんのでご了承ください。

